

【教員氏名】

中野 瑞彦  
研究室:聖アンデレ館 10階 1026号室  
メールアドレス:nakano@andrew.ac.jp

【授業形態】

講義

【講義・演習概要】

この講義では、世界の様々な人や街が抱える問題を見つめることで、世界は今どのような方向に向かっているのかを考えます。

【学習目標】

世界の人々や社会が持つ多様性ととも、共生することの大切さを理解することを学習目標とします。

【講義計画】

第1回:オリエンテーション/ロンドンで考える  
第2回:パリで考える  
第3回:リスボンで考える  
第4回:マルタで考える  
第5回:オークニー島で考える  
第6回:バルセロナで考える  
第7回:カンタベリーで考える  
第8回:ワシントンで考える  
第9回:ブタガヤで考える  
第10回:カイロで考える  
第11回:ドバイで考える  
第12回:エルサレムで考える  
第13回:ウィーンで考える  
第14回:ベルリンで考える  
第15回:まとめ/ロンドンで再び考える

【成績評価の方法】

試験評価:60% レポート:40% 出席:0%  
期末テスト 60点、レポート各 20点×2回

【使用テキスト】

なし

【参考文献】

特になし

【準備学習の指示(事前学習 30時間、事後学習 30時間)】

次回学習する街やその住民について各種文献により事前学習をしてください。講義後は、講義内容を振り返りながら、採りあげた課題に対する理解が深まるよう各種文献により事後学習をしてください。

【その他備考(担当教員用)】

【備考(管理者用)】